

別紙 財政指標等から見た予算の特徴

(単位 千円、%)

	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	差引		備考
			A	B	
1 予算総額	107,710,000	106,310,000	1,400,000	1.3	過去最大の予算規模
2 歳入					
主要一般財源	62,293,754	62,054,260	239,494	0.4	
うち市税	41,259,424	40,650,160	609,264	1.5	個人市民税…前年度比+5.8億円、+4.2% 法人市民税…前年度比△3.6億円、△9.3% 固定資産税…前年度比+3.1億円、+1.8%
うち 地方消費税交付金	6,647,300	5,783,000	864,300	14.9	
うち 地方交付税	11,263,000	11,478,000	△215,000	△1.9	地方財政計画伸率+1.7%
うち 臨時財政対策債	732,000	1,835,000	△1,103,000	△60.1	地方財政計画伸率△43.9%
繰入金	1,177,250	2,334,872	△1,157,622	△49.6	デジタル・トランスフォーメーション推進基金の増+2.6億円 芸術文化施設建設基金廃止の減△16.4億円
うち (財政調整基金+減債基金)	602,821	603,903	△1,082	△0.2	財調基金:602,821千円、減債基金:0千円 平成元年以降で最小
市債	8,507,900	8,114,500	393,400	4.8	臨時財政対策債の減△11.0億円
臨時財政対策債除 く	7,775,900	6,279,500	1,496,400	23.8	市街地整備事業債の増+10.6億円 中学校施設整備事業債の増+6.4億円
3 歳出					
人件費	20,592,236	21,429,940	△837,704	△3.9	
退職手当	537,470	1,401,715	△864,245	△61.7	定年延長による退職手当の減△8.6億円
退職手当除く	20,054,766	20,028,225	26,541	0.1	
扶助費	33,611,495	33,285,075	326,420	1.0	過去最大 構成比は最近10年間で令和元年度・令和4年度に次いで3番目に大きい
公債費	8,892,113	8,884,346	7,767	0.1	構成比は最近10年間で令和4年度と同率で過去最少
義務的経費	63,095,844	63,599,361	△503,517	△0.8	令和4年度に次いで過去2番目に大きい
投資的経費	10,615,929	8,823,854	1,792,075	20.3	平成14年以来、21年振りに100億円超
積立金	53,162	1,049,340	△996,178	△94.9	市民福祉基金積立金△5億円 子ども未来基金積立金△5億円
特別・企業会計に対す る繰出金等	12,693,732	12,489,354	204,378	1.6	企業会計への繰出金等の増
4 地方債残高	103,494,578	105,006,887	△1,512,309	△1.4	
臨時財政対策債	42,318,409	46,678,298	△4,359,889	△9.3	地方財政計画に基づく減
臨時財政対策債除く	61,176,169	58,328,589	2,847,580	4.9	